

2018（平成 30）年度 大阪大学 四学部 入試問題 第 1 問 解答例

I

問一

- (a) まば (b) しょうしゃ (c) うかが (d) にじ
(e) ひまじん (かんじん)

問二

トクヴィルが挙げた二州は、奴隷制を許容したか否かという一点を除く多くの条件がコントロールされており、北部州の自由労働と南部州の奴隷労働との相違に注目した経済体制の比較を行う絶好のサンプルであったから。(一〇〇字)

問三

自由な労働者は、労力を売りに出し有給であるため、一時に賃金を支払う必要があるが、仕事に活力と知力を傾け、奴隷よりも仕事が速く生産性が高いのに対して、奴隷は、賃金を支払う義務がない分、労働に対する熱意と知識がなく、生産性が低いにもかかわらず、奴隷の保持のための費用の消費は気づかれなまま長く続くから。(一五〇字)

問四

経済は市場システム、政治は独裁という、自由と専制の混合した現代の体制の持続可能性と長期的パフォーマンスの優劣を、比較体制論が問うという意味。(七〇字)